

よろっさ やろっさ つなごっさ! 春 まち ぽかぽか プロジェクト



かわらばん! ⑦

プログラム10 ジュニアボランティアクラブの 小学生達の地域でのボランティア体験を聞いてみよう

2月20日(日) 10時~12時

辰口健康福祉センターにおいて

約30名の

参加のもと開催されました。



日	月	火	水	木	金	土
						2/12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26

内容

今回の活動はマヨネーズや文房具についているベルマークの整理体験と、1年の活動を振り返りながら、感想や意見を話し合いました。

ベルマークの整理体験では、ボランティアグループ「山ぼうしの会」の皆さんから、ベルマーク活動は、学校の教育用具購入や、僻地の学校への教育支援につながることを学んだ後、整理方法を教わりながら、収集したベルマークの分別・整理活動を体験しました。参加した児童達は保護者と一緒に、1つ1つの小さなベルマークの番号を確認しながら、**1点=1円**として、**小さいけれども、大きくつながっていく活動に、目を輝かせながら体験しました。**

1年間の活動の振り返りでは、6月からこれまでの月1回の活動を思い出しながら、感想を話し合い、「ボランティア体験を通して、様々なグループや活動の存在を知ることが出来て良かった」などの意見が出ました。

まとめ

ジュニアボランティアクラブは、学校や地域の枠を超えたボランティアの体験を通して、思いやりの心を育み、「地域の絆」や「共に生きる」視点を養うことを目的に活動しています。活動内容を児童や保護者が話し合いながら企画し、6月から毎月1回活動を実施してきました。児童からは、1年を振り返って、『リサイクルセンター見学やエコろうそく作り、クリスマス会がおもしろかった。最初はボランティアに参加することが嫌だったけど、楽しくなってきた』という感想が聞かれました。

参加メンバーや協力ボランティアの皆さんからの感想

- * ボランティアのことをいろいろと学べてよかった。
- * 施設訪問でおじいちゃんやおばあちゃんとの交流で、笑って喜ばれてうれしかった。
- * 自分も参加しながら、活動をがんばる子どもの姿を見ることができた。
- * 家族だけでは体験できないことを、みんなで協力して行うことが刺激となった。
- * 小学生からボランティアに体験することで、いろいろ学んで自分たちにできることを考えてほしい。



一つ一つを丁寧にベルマークの整理



皆で1年の活動を振り返って!
お父さんも感想を